

## 国民健康保険料減免申請書

【記載例】

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(宛先) 岡崎市長

(世帯主) 住所 岡崎市 十王町2丁目9番地

氏名 国保 黒松  
(電話 〇〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇)

いずれかに〇を付けてください。

(届出者) 氏名 岡崎 松子 続柄 子

次のとおりですので、令和5年度国民健康保険料を減免してください。

保険証記号番号 0123-4567

適用区分 (該当番号に〇)	申請事項							
(1)	公の扶助を受ける者 (生活保護減免)	保護開始 年月日	令和 年 月 日	保護決定 年月日	令和 年 月 日	地域福祉課 担当者確認	印	
(2)	前年の所得金額が500万円以下で本年の所得金額が前年に比べて1/2以下に減少すると認められる者 (所得減少減免)	別紙 (所得減少減免区分算定表) のとおり						
(3)	納付義務者が被保険者であり、障がい者、寡婦 (ひとり親) で、前年所得金額が150万円以下である者 (障がい・寡婦 (ひとり親) 減免)	1 納付義務者	ア 障がい者: 身体 (1級・2級・3級・4級) 精神 (1級・2級) 療育 (A・B)					
		イ 寡婦						
		ウ ひとり親						
		2 前年所得金額 合計所得	円	-	扶養親族数×33万円	円	=	円
(4)	納付義務者が被保険者であり、長期療養 (継続して6箇月 (入院にあっては入院の期間が継続して3箇月) 以上) を要し又は賦課期日後死亡し、前年所得金額が150万円以下である者 (長期療養減免)	1 長期療養	ア (入院・通院)	イ 療養開始年月日 ( 年 月 日)				
		2 死亡	ア 氏名	イ 死亡年月日 (令和 年 月 日)				
		3 前年所得金額 合計所得	円	-	扶養親族数×33万円	円	=	円
(5)	納付義務者に係るすべての被保険者が、前年及び当該年所得金額につき、市民税の均等割を課されない金額以下である者 (非課税減免)	世帯主及び賦課期日現在世帯に属する被保険者の氏名						
		国保 黒松	岡崎 松子					
(6)	震災、風水害等の自然災害又は火災その他これに類する災害により、納付義務者又は当該世帯に属する被保険者が所有し、かつ、居住の用に供する住宅又は家財について損害を受け、前年所得金額が1,000万円以下である者 (災害減免)	1 被害の割合	ア 居住用住宅又は家財の価格の3/10以上5/10未満	イ 居住用住宅又は家財の価格の5/10以上				
		2 前年所得金額 合計所得	円	-	扶養親族数×33万円	円	=	円
		3 災害発生日	令和 年 月 日					
		4 減免の理由						
(7)	旧被扶養者 (旧被扶養者の条例減免)	氏名		該当年月日	年 月 日			
				非該当年月日	年 月 日			

注 この申請書には、減免を受けようとする理由を証明する書類を添付すること。

受付	入力	決定
----	----	----

世帯主宛名番号 (職員記載欄)	
--------------------	--

収受印
-----